

令和2年度 第4回 美祢市高齢者保健福祉推進会議 会議録

日 時：令和3年2月4日（木）15:30～16:30

場 所：美祢市役所 3階 会議室

出席委員：札幌会長、真瀬委員、弘利委員、田代委員、開地委員、櫛崎委員、柴崎委員、西村委員、徳永委員、増谷委員、武安委員、岡委員、小松委員、石田委員

欠席委員：高橋副会長、竹尾委員、來島委員、木村委員

事務局出席者：市民福祉部長 杉原、高齢福祉課長 古屋、高齢福祉課長補佐 沓野、高齢福祉課長補佐 坂田、市地域包括支援センター課長補佐 重廣、美祢東地域包括支援センター長 鶴井  
委託業者研究員

議 題

- 1 美祢市高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画の策定について
- 2 その他

議事（要旨）

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 協議事項

- (1) 美祢市高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画の策定について  
資料1（計画素案）、資料2（パブリックコメント結果と対応）及び資料3（第8期介護保険料案）をもとに事務局から説明を行う。

【意見・質問】

○会 長 （資料2パブリックコメント対応について）最初の要支援1の問題ですが、要支援1と要支援2は実際あんまり変わらないと思いました。認知症がある方を見逃さないようにしていただければ問題ないと思います。

○委 員 53 ページですが、山口県立大学と包括的連携協力を締結したとのことですが、とてもいいことだと思います。  
もう1点、資料3のところですが、所得段階別の保険料についてですが、国は9段階の設定ですが美祢市は13段階となっています。これについて少し説明いただけますとうれしいです。

⇒事務局 昨年8月に山口県立大学と包括的連携協力を締結させていただいています。新市長の下、問題視されている健康に関する課題についての解決策に重点を置いています。令和3年度4月以降、美祢市は健康長寿の町を目指すこととし、そのためには、何が問題になるのかというところから動き出そうとしているところです。

2点目のお話ですが、国の基準通り9段階で行うと平均して保険料の負担が大きくなってしまいますので、美祢市としては13段階で設定し、少しでも市民の皆さんの負担が少なくなるよう考えております。

○委員 70ページの配食サービスは、月曜日から日曜日までであるのでしょうか。もう一つは、71ページの心配ごと相談事業については、住民の周知はどのように行われているのでしょうか。

⇒事務局 1点目の配食サービスを実施している事業所は、4事業所です。実施事業所の稼働状況もあり、実際は土曜日と日曜日の対応が難しいと言われております。1事業所については、土曜日の対応が可能というところで、協力頂いているところです。

2点目の心配ごと相談事業ですが、相談員さんに活動していただいておりますが、住民への周知については、毎月市報で周知させていただいております。

○委員 配食サービスの件ですが、日曜日はデイサービスがお休みのところがあると思いますので、日曜日でも利用できるような体制になるといいなと思いました。

○会長 計画書として大きな問題がなければ、この計画で承認いただければと思いますが、よろしいでしょうか。

○一同 (承認)

○会長 ありがとうございます。今後計画ができた後が重要になっていくと思いますので、見直し等も含めて今後ともよろしく願いいたします。

○事務局 (今後の予定について説明)

○委員 73 ページのアンケート結果はどのような高齢者にアンケートを取ったのでしょうか。

⇒事務局 3 ページにありますとおり、計画策定に向けて二つの調査を実施していますが、この結果は介護予防・日常圏域ニーズ調査になりますので、要介護認定を受けていない高齢者の方となっています。

○会長 皆様のおかげで無事に計画が出来上がりました。ありがとうございました。

○事務局 市民福祉部長 (お礼のあいさつ)

16 : 30 終了